

# ミニギャラリー

熊野中学校 3年 小田 真理 (敬称略)

## 篆刻

自分の名前を、高麗石に朱文で刻す課題



【評】小篆の文字を、丸い枠に太さを工夫しながらバランスよく配置し、丁寧に刻している。納得できるまで、何度も補刀を行い、美しい印影を作ることができた。

熊野中学校 2年 土井 彩香

【評】行書の流れ、リズムに気を付けて書いています。名前もよく書けました。



## 熊野の自然 (180)

### ヤマボウシ

(ミズキ科)



と呼ばれる葉の变形したものです。花芽を守り、目立たない花に代わって虫を引きつけていると考えられています。長さ3〜6cmで、先はのびてとがっています。時に、淡紅色のものもあります。

秋は、実りの季節です。山歩きも一段と楽しくなります。ヤマボウシの木に、赤く熟したイチゴのような実が下がっています。直径1〜1.5cmほどの集合果です。そのまま食べられます。中は、肉質で黄色。柔らかく、少しざらつとした歯触りがありますが、甘くてなかなか美味です。県内の方言は、ウッキイチゴ、オツキイチゴなどがあります。花は、熊野町では5月下旬〜6月頃。枝先の葉の上に、長い柄を伸ばして咲きます。よく咲くと、木全体が真っ白になり、山の一面の緑の中で断然映えて見えます。

4枚の大きな白い花びらに見えるのは花ではなく、総苞(そうほう)と呼ばれる葉の变形したものです。花芽を守り、目立たない花に代わって虫を引きつけていると考えられています。長さ3〜6cmで、先はのびてとがっています。時に、淡紅色のものもあります。

本当の花は、総苞の中心にある球状の部分です。淡黄色の小さな花が20〜30個集まっています。花の集まりを僧侶の頭に、白い総苞を頭巾に見立て、「山法師」の名が付きました。近年、庭木としてよく植えられるようになりました。

落葉樹で、普通高さ5m、幹の直径10cmほど。葉は対生し、楕円形から卵円形で、4〜5対の側脈が湾曲して葉先の方へ伸びているのが特徴です。材は、粘り強く光沢があるので、斧や槌などの柄に利用されます。北海道を除く、日本各地の山野に見られます。熊野町には多くはありません。

【写真・文】 緑花文化士 富沢由美子

## 町の人口と世帯数 (前年同月比較)

| 平成16年7月31日        | 平成15年7月31日 |
|-------------------|------------|
| 26,105人 ...人口...  | 26,217人    |
| 12,721人 ... 男 ... | 12,802人    |
| 13,384人 ... 女 ... | 13,415人    |
| 9,920 ...世帯数...   | 9,860      |

## 熊野町の火災と救急 平成16年7月中

|    |     |
|----|-----|
| 火災 | 2件  |
| 死傷 | 0人  |
| 救急 | 66件 |
| 搬送 | 64人 |

火災と救急の通報は119番  
その他、消防の間合せ・相談はこちら  
海田地区消防署熊野出張所  
TEL 854 - 1103

## 今月の題字



熊野高校1年生 山岡 佳那さん